

確かにお礼をするとは
言っただけだ……

こんなことを
求めるなんて、
先生も男の人なのね

ドキ♡

んき♡



いいえ、
嫌ではないわ。

私も先生と、より
親密になりたいと
思っていたから!!。

ドキ♡

んき♡



ええ、準備は
できているわ

私のなかにきて、
先生……♡

ドキ♡

んき♡





そんなう、
急に激しく…っ♡

♡ いんこ♡

あ♡♡

私はどこにも、
逃げないから…っ♡

いんこ
いんこ
いんこ
いんこ

パン
パン
パン
パン

はちゅん はちゅん

（いつも優しい先生が、
獣みたいに腰を
打ち付けて！♡）

んん

あ♡

（オスの本能おき出しで
私を求めてくれてる♡♡）

はっちゃん はっちゃん



先生っ、
私、もう、だめ……っ♡♡♡

んっ♡

あ♡♡

パン
ン
ン

はっちゃん はっちゃん



（一番深いところに
先生の精子、
出されてる…♡♡）

あ、
あ、

あ、あ、

（子宮口に押し付けるように、
ガッツリお尻掴んで
種付けされちゃってる♡♡）

ビュ

ビュ

ビュルル

ビュ

ビュ

はあ…はあ…♡
躊躇せずに
中に出すのね…♡♡♡

はー♡

はー♡

もし私が妊娠して
しまったら
どうするつもり…?♡

ビクッ

ビクッ

ゴブッ♡ ゴボッ♡

『そのつもりで
中に出した』…って…

はーい

はーい

ふふっ、先生が
していい発言では
ないわね…♡

ビクッ

ゴブッ… ゴボッ…

でも、先生が本当にそれを
望むなら、私が拒む
理由はないわ……♡

先生の気が済むまで、
私の中で何度でも
果ててちょうだい……♡♡

ドキ

ハキ

ゴブッ ゴボッ























